



きんぼし
東大阪

株式会社 日本放電技術

〒578-0967

東大阪市新鴻池町 12-2

TEL 072-965-8781

FAX 072-965-8674



代表取締役
吉川 昭博

★創業
1975年(昭和50年)

★資本金
1,700万円

★従業員
10人

★主要営業品目
細穴放電加工機、形彫放電加工機、
欠損工具除去用放電ユニット、各
改造レトロ

★独自技術・製品
ねじ切機能付細穴放電加工機
(特許取得)

ねじ切りやタップ加工を 一台でこなす細穴放電加工機

(株)日本放電技術は、各種放電加工機の専門メーカーとして、多様化するユーザーのニーズに合わせて日々技術開発に注力し、新たな製品を世に送り出している。

創業当時、大手メーカーがNC放電加工機を量産化し、市場に流通する中、他社にない汎用性放電加工機に特化した製品を開発。以来、独自の製品づくりで差別化に成功している。

直近では、細穴放電加工機でありながら、ねじ切り加工やタップ加工が可能とした加工機を市場投入し、好評を得ている。機械型式はJEM-50FDで、同製品は特許を取得している。その性能としては、細穴加工はφ0.2～φ6.0%までの0.1mm刻み、タップ加工はM3～M8mmまでの5サイズ加工が可能。自動車関連、航空機関連、造船関連等々に用いられる難削材の金型加工や部品加工に数多く採用されている。また、最大加工厚600mmを実現した大型の細穴加工機は国内だけでなく、海外の工場にも多数納入している。

さらに、製品以外にも、旧型の放電加工機を独自に開発したパーツと取り換える事で、最新加工機と同様のスペックに進化させるサービス「レトロフィットシステム」も提供。エンドユーザーに好評で、各学校関係やポリテクセンター、大手製鋼メーカーなどからの受注を多数請け負っている。同社は、引き続き、時代が求める新しいタイプの放電加工機の開発、生産し、広く産業界に貢献していく。



型式：JEM-50FD



型式：JD-50E